

## 連載 文化財を巡る

ぬぐすく

## 『野城遺跡と野城式土器』

No.41



宮古島の北海岸をはしる外周道路（県道八三号線）から浦底漁港へと向かう下り坂の途中に、宮古島市指定文化財の野城泉があります。今回紹介する野城遺跡は、この野城泉の向かいにある、こんもりとした小さな山が野城遺跡になります。

野城遺跡は、旧城辺町教育委員会によって一九八四～一九八五年に発掘調査が行われました。発掘調査の結果、野城遺跡は、十一世紀後半から十五世紀前半の遺跡であり、十三世紀後半から十五世紀前半の資料が最も多いことが分かりました。そして、この時に出土した土器は、沖縄島にはない、特徴的な形態をしていることから野城式土器と名付けられました。

野城式土器は、暗褐色や褐色の色をしており、鍋の形をしたものが圧倒的に多いのですが、なかには碗の形をしたものも見られます。最も特徴的な点は、耳のような形をした取っ手が二つ、もしくは四つ付けられており、外耳土器とも呼ばれています。野城式土器は、発掘調査のなかで最も資料が多かった十三世紀後半から十五世紀前半に宮古島で焼かれた土器と考えられています。

野城式土器は、全体の形が分かるような資料が少ないですが、博物館などでその資料を見ることが出来ます。その際に、よく土器を見てみると、土器の中に白い薄片が混ざっていることが分かります。この白い薄片をよく観察すると、筋が入ったり、らせん状の薄片が見えたり、カタツムリを砕いて土器の粘土に混ぜ込んでいるものと考えられます。

また、最近の研究では、カタツムリの他に、アワヤムギなどの穀物を混ぜ込んでいることが分かっています。これは、土器の表面の小さな穴を観察し、シリコンを流し込んで、その穴の形態から穀物の種類などを特定

していくもので、<sup>あつこ</sup>圧痕分析と呼ばれています。

野城遺跡の発掘調査で確認された野城式土器は、沖縄島とは異なる文化を示す重要な資料として注目されました。そして、野城式土器は、宮古島で初めて焼かれた土器とも考えられています。今後、このような土器を焼く技術を持った人々の由来や、どこからやってきたのか、そして土器を焼く方法などについて調査研究を進めていくことで、この時代の人々の文化の様相に迫っていくことができるといえます。



大嶽城跡出土の野城式土器



ミノズマ遺跡出土の野城式土器

## 市総合体育館・陸上競技場等利用スケジュールについてお知らせ

- ・市総合体育館 ・市陸上競技場
- ・市多目的前福運動場 ・市多目的屋内運動場
- ・市民球場



<https://miyaspo.net/>

上記市立体育施設のスケジュール・施設使用の詳細・ご利用方法については直接お問い合わせいただくかホームページ(上記URL)にてご確認ください。

(一社)宮古島市スポーツ協会  
【第2・第4月曜休み】 ☎73 - 4469

## 子育てや学校生活で悩んでいませんか？

教育相談室では、学校や家庭で悩みがある児童・生徒、その保護者、または学校職員や教育関係者の相談・支援をいたします。

教育相談室 ☎ 77-2727

※相談等で話したことが、外部にもれることはありません。

【受付】月～金曜日(祝祭日除く)午前8時30分～午後4時30分

【所在地】城辺字福里600-1 城辺庁舎内

※来所相談・訪問相談も可能です。(要連絡)



# パニパニ☆スクール

今回のパニパニ☆スクールは第61回沖縄県中学校陸上競技大会でで上位入賞した宮古地区代表生徒を紹介します！

## 第61回沖縄県中学校陸上競技大会 宮古地区代表上位入賞者

生徒名	学校名	性別	学年	種目	成績
盛島 稜太	鏡原中	男子	3	○共通リッパ ○共通砲丸投	1位
川満 琉亜 西里 凜空 洲鎌 大空 仲間 拓輝	平良中 西城中 下地中 北中	男子	1	○1年4×100mR	1位
上地 蓮	平良中	男子	3	○共通800m	2位
藤田 愛海	平良中	女子	2	○共通走高跳	3位
岩本 理紗子 下地 煌々子 平良 愛莉 友利 杏夏	平良中 平良中 北中 上野中	女子	2	○2年4×100mR	3位
ドムナガ 奈々 宮城 由愛 平良 琉心 佐渡山 結菜	北中	女子	1	○1年4×100mR	3位



2種目制覇した盛島稜太さん  
(鏡原中)



接戦を制した1年男子  
4×100mチーム

### 令和元年度教育委員会の開催状況

令和元年度第7回教育委員会定例会が10月17日に開催されました。

継続審議となっていた体育施設、文化ホール、学校施設に関する条例3件と、今回提案された公民館の4施設の消費税増税に伴う使用料の一部改正、伊良部島小中一貫校グラウンド整備工事請負契約について可決されました。今回提案した5議案については宮古島市議会12月定例会へ提案されることとなりました。

また、来間小学校の下地小学校への統合・休校について非公開で議論されました。

令和元年度第3回教育委員会臨時会が10月21日に開催されました。

来間小学校及び来間幼稚園を下地小学校、下地幼稚園へ統合するための学校設置条例の一部改正について可決され、宮古島市議会12月定例会へ提案されることとなりました。

令和元年度第8回教育委員会定例会が11月21日に開催されました。

学校給食共同調理場の運営に関する審議について、結の橋学園グラウンド整備工事の進捗状況、北部地区学校統合のアンケート結果について報告がありました。



反対語さがし!

左の熟語と反対の意味をもつ熟語を右からさがして線で結ぼう。

- はで
- ①派手
- そんけい
- ②尊敬
- おんだん
- ③温暖
- さいた
- ④最多

- さいしょう
- ・最少
- けいべつ
- ・軽蔑
- じみ
- ・地味
- かんれい
- ・寒冷

前回の答え：③ほうじ茶

## 1月 2月

**おはなし会予定**

**宮古島市立図書館**  
・毎週土曜日 15時～

**城辺図書館**  
・1月5日(日) 15時～  
・1月18日(土) 10時30分～  
・2月2日(日) 15時～  
・2月15日(土) 10時30分～

**！蔵書点検のお知らせ！**

城辺図書館は令和2年1月19日(日)～2月1日(土)まで蔵書点検のため休館いたします。ご迷惑をおかけしますが何卒よろしくお願いたします。  
※未来創造センターは通常通り開館しています。

# TOPICS

## 宮古地区婦人連合会が沖縄県社会教育功労表彰団体の部初受賞

11月19日(火)、浦添市てだこホールにて行われた第61回沖縄県社会教育研究大会(県教育委員会主催)のなかで、宮古地区婦人連合会が沖縄県社会教育功労表彰を受けました。大会では、個人の部で7名、団体の部では3団体が表彰されるなか、同連合会は団体の部で初の受賞となりました。26日(火)には市教育委員会を訪れ、教育長へ受賞を報告し喜びを語りました。

同連合会は1951年に結成、今回の受賞では「婦人の演芸会や各種研修会等の活動を行い、笑顔のある美しい地域づくりや組織づくりを目指している」ことが評価されました。



## 第49回沖縄県公民館研究大会宮古大会開催

11月8日(金)に、宮古島市未来創造センターにて、第49回沖縄県公民館研究大会宮古大会が開催されました。

宮古地区での大会開催は、前大会(平成25年開催)から6年ぶりの開催で、令和元年8月17日に供用開始した宮古島市未来創造センターで行われました。

大会では「地域の特性・人材・文化を生かす公民館活動を目指して」のテーマのもと、日頃から地域活動の拠点として学習情報の提供や、地域文化の保存継承に努めている公民館が発表を行いました。

基調講演では、笑いヨガ国際認定・ラフターヨガティーチャーの平良慶子氏による「人と人をつなぐ笑いヨガ ～笑いで健康と幸せを～」のテーマで講演して頂き、会場を笑いで包みましました。

またアトラクションでは、アーラ サンバスロンの方々によるサンバ演奏で、会場を盛り上げて頂きました。

分科会においても、歴史ある「みやこ少年少女合唱団」の宮国団長が「人材育成を目指した学びについて」のテーマで実践発表を行い、公民館を拠点とした人材育成について研究協議が行われました。



## ブロック塀等安全対策事業

昨年6月、大阪府北部で震度6弱を観測した地震が発生し、小学校のブロック塀が倒壊したことにより、登校中の児童が犠牲になる事故が起きました。

このことをきっかけとして、劣化及び倒壊の危険性があるブロック塀等の安全対策を行い、児童生徒の安全を確保する目的で「ブロック塀等安全対策事業」が行われることになりました。宮古島市内の幼稚園・小中学校においても、対象となる危険なブロック塀を撤去し、フェンスの設置またはブロック塀の補強等をする工事が行われています。



久松小学校



久松中学校

## 下地中学校 沖縄県表彰生徒4人が市教育委員会へ報告

11月28日(木)下地中学校の生徒4人が、沖縄県表彰を市教育委員会へ報告しました。表彰生徒は以下のとおりです。

- ・第21回沖縄県善行児童生徒表彰  
個人表彰「個人生活の徳行」 下地杏凜さん 3年
- ・第69回「社会を明るくする運動」  
県作文コンテスト中学生の部 優秀賞 藤原進太郎さん 3年
- ・令和元年度「青少年深夜はいかい防止県民運動」  
作文の部 沖縄県警察本部長賞 洲鎌太陽さん 3年
- ・令和元年度「大切な命を守る」中学/高校生作文コンクール  
中学校の部 最優秀 洲鎌千綾さん 2年







# 宮古島市

# 教育の日



市民みんなで  
教育について  
考えましょう。

**入場無料**

令和2年

**2月16日(日)**

14:00開会 (13:30 受付)

**未来創造センター**

### プログラム

- ①開会行事 市歌斉唱 みやこ少年少女合唱団  
開会のことば 教育部長  
主催者あいさつ 教育長  
市長あいさつ  
来賓あいさつ 宮古島市議会議長
- ②教育の日表彰 教育功労者・模範児童生徒
- ③実践報告 令和元年度学力向上について  
宮古島市教育委員会 学校教育課 指導主事
- ④生涯学習賞発表
- ⑤講演 若宮正子氏  
テーマ「私は創造的でありたい～人生100年時代の学び直し～」
- ⑥質疑応答
- ⑦閉会行事 閉会のことば 生涯学習部長



**81歳でゲームアプリを開発し、  
世界から大絶賛!**

**基調講演 若宮正子氏**  
**「私は創造的でありたい」**  
**～人生100年時代の学び直し～**

1935年東京生まれ。高等学校卒業後、三菱銀行(現・三菱東京UFJ銀行)へ勤務。定年をきっかけに、母親の介護をしながらパソコンを独自に習得し、インターネットを使って世界を広げていく。

2017年、独学で開発したiPhoneアプリ[hinadan]を公開し、米国アップル社による世界開発者会議「WWDC2017」に特別招待され、CEOから最年長プログラマーとして紹介され一躍注目を集める。安倍政権の看板政策「人生100年時代構想会議」の最年長有識者メンバーにも選ばれた。84歳の今も毎週のように全国での講演、執筆活動、そして世界を飛びまわる。

◇現在  
メロウ倶楽部副会長、NPOブロードバンドスクール協会理事、  
熱中小学校教諭。

◇著書  
「独学のススメ」「老いてこそデジタルを。」等がある。

◇肩書  
ITエバンジェリスト、デジタルクリエイター

**主催 宮古島市教育委員会 共催 宮古島市**

後援 宮古地区県立学校長会、宮古地区小学校長会、宮古地区中学校長会、宮古地区小・中学校教頭会、宮古地区県立学校PTA連合会、宮古地区PTA連合会、  
宮古島市社会教育委員会、宮古島市子ども会育成連絡協議会、宮古地区婦人連合会、宮古島市老人クラブ連合会、宮古島市青少年育成市民会議、  
宮古島市放課後子ども教室運営委員会、宮古島市公民館運営審議会、宮古島市図書館協議会、宮古島市総合博物館協議会、宮古島市学校給食共同調理場運営委員会、  
宮古島市青少年問題協議会、宮古島市文化協会、宮古島市スポーツ推進委員協議会、宮古島市スポーツ協会、みやこ少年少女合唱団

協賛 宮古テレビ局・琉宮古毎日新聞社・宮古新報社・㈱エフエムみやこ

お問い合わせ先 宮古島市教育委員会 教育総務課 77-4942